

特集

TARA 公開セミナー

「TARA 構造生物学国際シンポジウム」を企画して

行事委員会

構造生物坂部プロジェクトの行事委員会は、これまで実践的なテーマを取り上げて、パネルディスカッションや講習会等を開催してきました。今回は、生体高分子 X 線構造解析の目的の一つは、構造と機能の関連の説明にある考え、そのモデルケースとしてのセミナーを企画しました。

昨年度ノーベル医学生理学賞の対象になり、話題の薬バイアグラの薬効にも関連している一酸化窒素 (NO) 合成酵素 (Nitric Oxide Synthase; NOS) の構造についての Stuehr 博士の講演や、シンクロム P450BM-3 の reductase との複合体の構造についての Poulos 教授の講演等を始めとして、祥雲弘文先生の一酸化窒素還元酵素 P450nor の構造と機能、清水透先生の一酸化窒素合成酵素のドメイン間電子伝達、岩田想先生の呼吸鎖複合体の結晶構造解析など、いずれも初期の目的を充分満たしたものと思っております。

Cleveland Clinic Foundation の Dr. Dennis J. Stuehr と University of California の Prof. Thomas L. Poulos を招待するにあたって、ご尽力を賜った祥雲弘文筑波大学教授を始めとして、セミナーの設営にご協力下さった関係諸氏やセミナーの参加者に感謝いたします。尚、参加者は筑波大学関係者 31 名、その他 35 名の合計 66 名です。また、当日のプログラムを以下に示します。

(文責 嶋)

TARA 公開セミナー「TARA 構造生物学国際シンポジウム」

日時 9月3日(金) 11:00~17:00

場所 筑波大学学生会館・国際会議室

(筑波大学中央行きバス停学生会館前より徒歩3分)

プログラム

11:00 Opening: H. Shoun (Univ. Tsukuba)

11:05 Noriyoshi Sakabe (TARA, Tsukuba Advanced Research Alliance)

Synchrotron Radiation and Structural Biology

(坂部知平:放射光と構造生物)

11:45 Hirofumi Shoun (Univ. Tsukuba, Center for TARA & Inst. Appl. Biochem.)

Structure and Function of Nitric Oxide Reductase Cytochrome P450nor

(祥雲弘文:一酸化窒素還元酵素 P450nor の構造と機能)

- 12:25 Lunch
- 13:30 Dennis J. Stuehr (Lerner Research Institute, Cleveland Clinic, Cleveland, Ohio, USA)
Some Structure-Function Aspects Unique to the NO Synthases
- 14:10 Toru Shimizu (Inst. Chem. Reac. Sci., Tohoku Univ.)
Interdomain Electron Transfer of Nitric Oxide Synthase
(清水透：一酸化窒素合成酵素のドメイン間電子伝達)
- 14:50 Break
- 15:20 Thomas L. Poulos (Dept. of Molecular Biology & Biochemistry, University of California, Irvine, USA)
Structure and Analysis of a P450BM-3 Electron Transfer Complex
- 16:00 So Iwata (Department of Biochemistry, Uppsala University Biomedical Centre, Sweden)
Structural studies on the respiratory complexes
(岩田 想：呼吸鎖複合体の結晶構造解析)
- 16:40 Closing N. Sakabe (Center for TARA)
- 17:00 Party

なお、当日御参加下さいました、中国武漢大学生命科学院生化学の王延枝 (Wang Yanzhi) 教授から特別寄稿がありましたので、本誌 61 頁に掲載させていただきました。



「構造生物学」TARA 国際シンポジウム 平成 11 年 9 月 4 日



横塚 晶 志



坂部 知平



祥雲 弘文



Dr. Dennis J. Stuehr



Prof. Thomas L. Paulos



清水 透



岩田 慧

「構造生物学」TARA 国際シンポジウム 平成 11 年 9 月 4 日 講演会風景